

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 29 日作成)

委員会名	比較居住文化小委員会	主 査 名：乾尚彦
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：服部岑生
設 置 期 間	2004 年 4 月 ～ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	1 海外の居住文化を扱った研究事例の整理と集積 2 研究者相互の研究交流の場の確保、海外の研究者とのネットワークづくり (フォーラム開催とインターネット、メーリングリスト) 3 フィールドワークを設計、教育に生かす方法についての検討 4 住まいの原型をさぐり、地域に根ざしたデザインの本質を考察する 5 フィールドワークの方法・技術についての情報の集積、フィールドワーク をおこなうためのマニュアルの作成	
委員構成 (委員名 (所属))	乾 尚彦 (学習院女大), 井上 えり子 (京都女大), 月舘 敏栄 (八戸工大), 岡田 知子 (西日工大), 角本 邦久 (職訓大), 菊地 成朋 (九大), 熊谷 広子' (宮城高専), 是永 美樹 (東工大), 佐藤 浩司 (文科省), 田上 健一 (九大), 永瀬 克己 (法大), 橋本 憲一郎 (東京大学), 畑 聰一 (芝工大), 藤井 明 (東 大), 山本 直彦 (立命館大学)	
設置 WG (WG 名: 目的)		
2004 年度予算	298,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2005/02/03 6名
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 委員会のサイトの公開。それをもとにしたネットワークづくりと情報や資料の収集、蓄積。 委員会 HP アドレス :
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 本小委員会が多年に渡って継続してきたフォーラムを再開。以下を下記テーマにして 開催予定であったが今年度調整着かず次年度に延期した。 1 住まいにおける祭祀空間 2 世代交替の技術と住まい

その他評価すべき 事項	
----------------	--